



# CleanTech領域でグローバルでの起業を目指す学生コース

欧洲イノベーターコース (CleanTech・学生) | Course No. A113

## 募集要項

応募締め切り：2024年12月9日(月) 17:00 (JST)



## INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成
- 03 | スケジュール
- 04 | 対象者・応募要件
- 05 | 費用負担
- 06 | 選考プロセス・基準
- 07 | 応募方法
- 08 | 注意・免責事項
- 09 | 問合せ先

# 01 OUTLINE | コース概要

## 目的

CleanTech先進国で起業家精神について学び、気候変動の知識やネットワークを構築しながら、自身のプロトタイプ、事業案をアップデートした上で起業を目指す

- 1 起業家精神の本質を理解し基本的なスキルを身につける。
- 2 欧州における気候変動対応、それに付随するイノベーションエコシステムを理解する。
- 3 欧州及びグローバルに向けた事業展開に必要な現場知識、ネットワークを開発する。

## 派遣先

オランダ・アムステルダム（その他近隣都市訪問予定）

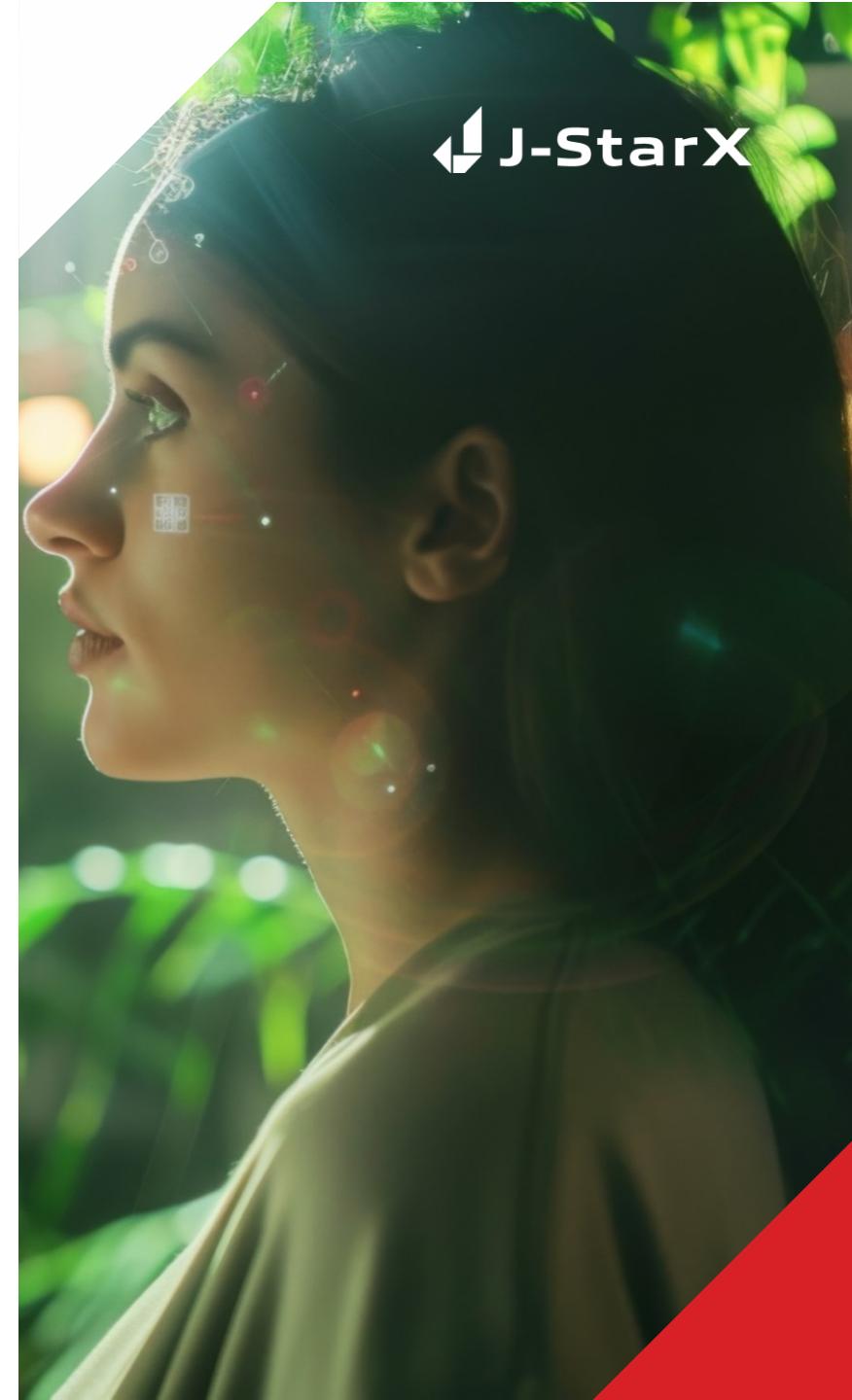
## 主な対象

渡航対象者等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください

対象者	原則応募時点で18歳以上の学生等
ステージ	起業前 <sup>*1</sup>
分野	想定している事業内容がCleanTech <sup>*2</sup> 分野に関連していること
その他	①実現可能性のあるビジネスアイデアを有すること（プロトタイプを有するのであればなお良し） ②ビジネスアイデアの分野を研究している、または研究へのアクセスがあること <sup>*1</sup>

<sup>\*1</sup>推奨条件になります

<sup>\*2</sup>Clean Techとは広義のものを指し、気候変動やエネルギー、資源など持続可能な社会の実現に直接資するソリューションだけでなく、IoTやAIを使ったテクノロジーなど間接的に寄与するものも含みます



### 1 国内プログラム



#### 事前のオンラインレクチャー (20名程度)

起業に向けたマインドセットや欧州における気候変動対応の基礎を学ぶ1.5時間～2時間程度の講義を複数回実施し、渡航プログラムに向けた準備を進める。各参加者に向けた個別のメンタリングを通じ、各々のゴールや関心領域に合わせて国内での準備を行う。

### 2 渡航プログラム



#### 講義、演習、実践 (20名程度)

実践的なワークショップを通して、CleanTech先進国のイノベーションエコシステムや、現場で使える知識を学習する。現地スタートアップやVC、キープレイヤーとの交流を図り、ネットワークを構築する。専門家へのプレゼンテーションを通してプロトタイプ、事業案をアップデートする。

### 3 フォローアップ



#### メンタリング (20名程度)

プログラム参加後の成果フォローアップ、メンタリングを実施予定。

※プログラムの実施内容・形式等は変更になる可能性がございます

### 1 国内プログラム | 事前のオンラインレクチャー

欧州の文化や市場理解、気候変動対応の基礎を学ぶ講義、チームアップを含むワークショップを週1~2回程度実施する。1回の講義は1.5~2時間を想定している。

**定員** 20名程度

**日程** 1/6(月)~2/14(金) (1日1.5~2時間のオンライン研修を週に1,2回程度開催予定)

**概要**

- ・ イントロダクションとプログラム内容の説明
- ・ 欧州イノベーションエコシステムや気候変動対応の基礎を学ぶ講義
- ・ システム思考を始めとする、現場で使用可能な思考方法やテクニックの基礎を学ぶ講義
- ・ 1 on 1 メンタリングセッション

※ 使用言語：英語、日本語

※ 国内プログラムへの参加姿勢等を踏まえて、渡航プログラムへの参加可否を判断させていただく場合があります

## 2 渡航プログラム | 講義、演習、実践

ワークショップや現地での視察を通して事業開発を行うとともに、欧州のCleanTechエコシステムについての理解を深める。キープレイヤーから、欧州及びグローバルに向けた事業展開に必要な現場知識を学び、ネットワークを構築する。

定員 20名程度

日程 2月16日(日)～3月9日(日) ※2月16日 日本発、3月9日 日本到着予定

概要

- グループワークを通じた、実践的なワークショップ
- 欧州のVCや大企業、イノベーションリーダーなど各分野のキーパーソンとのネットワーキング
- アムステルダム・パリ・ブリュッセルなど\*、欧州の複数の都市を実際に訪問し、現地のCleanTech活用事例を中心  
に視察、探索
- プログラムを通してブラッシュアップしたビジネスアイデアをピッチ形式で発表

※ 訪問先(都市)は変更の可能性があります

### 3 フォローアップ | メンタリング

渡航プログラム参加後の各参加者の進捗状況に応じて、フォローアップを実施。

定員 20名程度

日程 渡航後、2025年3月頃を予定

概要

- 1 on 1メンタリングセッション
  - プログラムコーチからの個別フィードバック
  - CleanTech領域の専門家からの個別フィードバック



Journey

## EIT Climate-KIC

URL : [Climate-KIC | Leading climate innovation agency and community](https://climate-kic.org/)

欧州連合（EU）の構成機関であるEIT（European Institute of Innovation & Technology）において、欧州気候テック・サステナビリティ分野の中核団体として2010年に設立された専門機関。

独自のアクセラレーションプログラムである“Journey”を各地で70回以上開催し、400以上のプロジェクトやビジネスアイデアを創出。

欧州全体に広がるネットワークを活用し、FoodやHealth、Mobility等、他のEIT-KIC（Knowledge Innovation Communities）とも連携の上、多様な事業支援を推進。



Pamela Ragazzi

EIT Climate-KIC | Deputy Director Education

メインインストラクター



Silvia Doglioni

EIT Climate-KIC | Learning Lead

メンター・コーチ

EIT Climate-KICの教育部門副ディレクター。

現在、高等教育機関での活動を含む様々な学習プロジェクトをリード。

気候変動が人々に与える影響についての研究と、教育や学習に関するプロフェッショナル。

過去15年間に渡り、起業家育成プログラム、イノベーションプロジェクトを展開してきた。

EIT Climate-KICの学習プログラムをリードしている。

ヨーロッパ、アフリカ、アジアの高等教育機関や気候センターで6年以上の経験を有する。

環境変動分野におけるプログラムの設計と提供のプロフェッショナル。

スキル開発と体験学習を組み合わせた教育プログラムに焦点を当て、若い世代の学習支援に注力してきた。気候分野では、専門知識と創造性を融合させ、成長と革新を促進するプログラムを提供している。



Jessamy Hardie

EIT Climate-KIC | Project Manager

メンター・コーチ

EIT Climate-KICにおいて、国際的な機関やステークホルダーが関与する様々なプロジェクトのプロジェクトマネージャーを務める。

サーキュラーエコノミー分野を専門としている。また、複雑な環境問題に対処するための解決策を見つけるため、その他幅広い分野の経験を有する。

グローバル、社会不平等研究の学問的背景を生かし、プロジェクトの推進を担う。

## 03 SCHEDULE | スケジュール



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月以降
プレエントリー			10月7日(月)～11月22日(金)					
参加者募集			11月25日(月)～12月9日(月)					
審査			12月9日(月)～12月17日(火)					
結果通知			12月18日(水)～12月20日(金)		1月6日(月)	1月6日(月)～2月14日(金)		
国内プログラム								
渡航プログラム						2月16日(日)～3月9日(日)		
フォローアップ						3月10日(月)～3月31日(月)		

### 定員

- ・ 国内プログラム：20名程度
- ・ 渡航プログラム：20名程度

### 主な対象

対象者	原則応募時点で18歳以上の学生等
ステージ	起業前 <sup>*1</sup>
分野	想定している事業内容が CleanTech <sup>*2</sup> 領域に関連していること
その他	①実現可能性のあるビジネスアイデアを有すること（プロトタイプを有するのであればなお良し） ②ビジネスアイデアの分野を研究している、または研究へのアクセスがあること <sup>*1</sup>

<sup>\*1</sup>推奨条件になります

<sup>\*2</sup>Clean Techとは広義のものを指し、気候変動やエネルギー、資源など持続可能な社会の実現に直接資するソリューションだけでなく、IoTやAIを使ったテクノロジーなど間接的に寄与するものも含みます

### 応募要件

コース参加者は以下の全ての条件を満たすこと

1. 本コース全日程に参加可能であること
2. 英語での講義の受講、ピッチイベント参加が可能な語学力を有していること
3. オンラインで参加するための設備、環境を準備できること
4. 参加後のアンケート等に協力いただけること<sup>\*1</sup>
5. 想定している事業内容がClean Tech<sup>\*2</sup>に直接関係している、もしくは将来的にClean Techに活用可能な事業内容を想定していること

<sup>\*1</sup>J-StarXは経済産業省・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり隨時、フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します

<sup>\*2</sup>Clean Techとは広義のものを指し、気候変動やエネルギー、資源など持続可能な社会の実現に直接資するソリューションだけでなく、IoTやAIを使ったテクノロジーなど間接的に寄与するものも含みます

### 参加者による費用負担

- 現地での短距離移動費（国内での短距離の電車、バス、tram 利用料など）、飲食費用、通信費、VISA代、保険費などのその他発生する費用
- その他「主催者ジェトロによる費用負担」以外のすべての費用

### 主催者による費用負担（現物支給）

- プログラム受講料
- （対面開催の場合のみ）国内プログラム及びフォローアップ時の国内交通費・宿泊費
- 海外航空券
- 現地での長距離移動費（現地での国を跨ぐ際に必要な航空券・長距離バス、鉄道費用）
- 海外滞在時の宿泊費

（成田/羽田空港までの航空券または新幹線が必要な地域にお住まいの方はジェトロが成田/羽田までの移動を手配いたします。現住所を確認し別途ご連絡いたします。）

※上記は全てジェトロにて手配の上、支給いたします。参加者に上記費用をお支払いする趣旨ではありません。



※書類・動画審査ではフォーム入力と、4分間の動画のご提出を行っていただきます。

### 選考基準

- ・ 招聘するメンターならびにジェトロがサポート可能であること
  - ・ プログラム参加への志望理由が明確で熱量があること
  - ・ 将来的に起業することに対し関心があること
  - ・ プログラムを通して成長が見込まれる人材であること
  - ・ ビジネスアイデアの実現可能性があること（ビジネスアイデアの分野を研究・専攻、また研究へのアクセスがあること）
  - ・ 英語での講義を受講するのに必要な英語力を有していること
  - ・ 原則、今年度の他のJ-StarXプログラムにて渡航プログラムに参加していないこと
- (本コースよりも上級者向け(レベルが高い、ミドルステージ向け等)のJ-StarXプログラムへの申し込みは可能です。重複の可否はジェトロにて判断いたします。)

## 応募フォーム

2024年12月9日(月) 17:00 (JST) 締切

- 
- 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います
  - 審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください
  - 別途、**4分以内の動画(英語)**をご提出いただきます。（形式・方法等は次ページ以降参照）
  - 誓約書とパスポートの写真が掲載されたページのコピーを提出いただきますのでお手元にご用意ください。詳細は応募フォームに記載されております。

## 動画作成・提出にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください。

### ■ 動画作成の留意点

- 下記に示す記載内容を含む形で作成ください。
  - ✓ ご自身のビジネスアイデアとその特徴
  - ✓ プログラムで実現したい具体的な目標
  - ✓ その他ご自身の経歴やアピールポイント（任意）
- 動画は4分以内で作成ください。
- 動画は必ず英語で作成ください。
- 動画タイトルは「生年月日ローマ字氏名」としてください。  
(例：20040101\_Hana Yamada)
- 1人1動画までとし、複数ファイルの提出は不可となります。

### ■ 動画の提出方法

#### Step.1

次ページに記載の動画撮影方法を参考に、動画を撮影してください。

#### Step.2

作成した動画をYouTubeに限定公開設定を行ったうえで、アップロードしてください。

#### Step.3

YouTubeにアップロードした動画のリンクをコピーし、申込フォームに入力してください。

※撮影時に使用したPPTスライド等の資料がありましたら、申込フォーム記載のURLからご提出ください。こちらの資料も英語で作成ください（任意）。

## 動画撮影方法

### ■資料にPowerPointを使用する場合

- ① PowerPoint上のリボンから「記録」タブを選択
- ② 記録タブからカメラを選択し、スライド上に好きな個所に自身が映る枠を配置
- ③ 「先頭から」若しくは「現在のスライドから」を選択し、録画を開始



- ④ 動画を撮り終えたらエクスポートを選択し、動画を保存する

※動画撮影用の資料の作成・使用は任意となります。

### ■Zoom使用の場合

- ① 「ルーム」を作成
- ② コントロールバーから「画面共有」を選択し、作成した資料があれば投影
- ③ コントロールバーから「レコーディング」を選択し、録画を開始



- ④ 動画を撮り終えたら「レコーディングを停止」を選択し、録画を終了する
- ⑤ ルームを閉じると自動的にファイルが保存される

1. 本事業及び事務局では、本募集要項P.13の「主催者による費用負担」に記載した項目のみ負担しますが、それ以外のすべての費用は一切支給しません。
2. プログラムの参加者に発生した損害などについて、一切の補償を致しかねますのでご了承ください。
3. 必要に応じて現地での交渉先との面談などにもメンターの他ジェトロ職員が同行をさせていただき、帰国後も成果把握、進捗確認などにご協力をいただきます。
4. 本プログラムに選考通過後はジェトロ事業の紹介、成果報告のため外部公開をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。（内容は事前に確認をさせていただきます。）
5. 原則としてJ-StarX事業は同一年度内で一つのみが参加可能となっております。ご留意ください。

※本コースよりも上級者向け(レベルが高い、ミドルステージ向け等)のJ-StarXプログラムへの申し込みは可能です。  
重複の可否はジェトロにて判断します。

### 免責事項

上記詳細及びその他については、[免責事項](#)をよくお読みの上応募をお願いいたします

※学生向けプログラムにおいては上記免責事項 1. (3) に記載の内容について、国内研修やフォローアップがオンライン開催となった場合に会場または会場近辺までの交通費・宿泊費を提供します。

### キャンセル規定

如何なる理由においても、現地渡航誓約書提出後の変更・キャンセルは認められません。キャンセル料、もしくは変更料が発生する場合は個人にて負担いただきます。

## 09 CONTACT | お問い合わせ



コース名 欧州イノベーターコース（CleanTech・学生）コース

事務局 J-StarX運営事務局

担当者 打越、山崎

メール [j-starx@tohmatsu.co.jp](mailto:j-starx@tohmatsu.co.jp)

※本プログラムは、デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社に運営を委託しています

